



コンサルタント
(技術士)

プラスチック分野の専門家として技術を伝承

あきもと ぎじゅつし じむしょ
秋元技術士事務所

設立:2010年 従業員数:1人(所長のみ)

千葉県美浜区中瀬1-3
幕張テクノガーデンCB棟3階MBP
TEL 090-8047-3570 / FAX 043-332-9020
https://ce-akimoto.com/

☑ 交流授業OK

☑ 個別質問OK



こんな仕事をしています。

プラスチックを正しく理解し、正しく使うための知識を会社や研究所の人に教えています。プラスチックの技術開発がうまくいかない、技術指導ができない、製品の売りが分からないなどの困りごとに、プラスチック製造の現場・営業をよく知る専門家として応える仕事をしています。また本や雑誌に原稿を書いたり、講演会でスピーチしたりします。学生や環境意識の高い市民向けのオンラインセミナーを開催することもあります。



働く人にインタビュー

私は大学で化学の勉強をした後、化学メーカーで研究などの仕事をし、技術士（化学）の国家資格を取りました。プラスチックの専門家は少ないので、会社の中で研究するより、自分の技術や知識を世界中の会社のために役立てたいと考え、コンサルタント事務所を設立しました。支援した会社が、私の指導により製品開発に成功したときが一番うれしいです。生徒の皆さんには、理系に限らず、どんな分野でもいから「ここだけは誰にも負けない」という強みを持ってほしいと思います。そうすれば必ず誰かの役に立つことができます。理科が好きな人は、理科を仕事にできることを知ってもらいたいです。



所長（技術士・工学博士） あきもと ひでお
秋元 英郎 さん

例えば…
こんな人に向いています

- 理科が大好きな人
- 人に教えることが好きな人
- 人の成功を喜べる人



コンサルタントってどんなことをするの？

コンサルタントとは？

野球やサッカーでいうとコーチのような仕事です。

仕事で分からないことがあったり、壁にぶつかったりしたとき、会社の中では得られない技術や知識を教えてくれる「先生」です。

秋元技術士事務所ではプラスチックの技術で培った知識や経験を生かして、問題を抱える会社や研究に携わる人の相談に対して、アドバイスや提案をしています。



どんな仕事をしているの？

金属製品を加工する 会社からの相談例

相談

取引先からプラスチックの製品を作ってほしいと言われ、社外の機械を借りて生産したところ、不良品が多く出てしまい困っています。不良品を減らすにはどうしたらいいのでしょうか？

アドバイス・提案

プラスチックの特性や加工についての基礎的な知識や技術を教えました。不良品の原因や検品方法について一緒に考え、不良品を減らすことができました。

また自分の会社で生産した方が、将来まで安定的に質の良い製品が作れるとアドバイスして、機械の選び方や開発の進め方を教えています。



コンサルタントにはどうしたらなれるの？

コンサルタントになるには、自分の強みを持つことが大切です。例えばプラスチックの技術分野のコンサルタントになるには、専門知識を学んだ後、技術者として実務経験を積む必要があります。資格がなくてもコンサルタントにはなれますが、専門技術の資格を持つことは大きな強みになります。



プラスチックを正しく理解するための発信をしています

講演や
オンラインセミナーを
しています

こんなことを
伝えています！

プラスチックの良い点・悪い点

プラスチックは腐らないため環境中に残る問題がありますが、人々の安全や健康を守るために大活躍しています。

上手なりサイクルが大事

プラスチックは少ないエネルギーでリサイクルできる、環境に優しい素材です。



企業から「環境問題にどう対応したら良いか教えてほしい」という相談も受けます